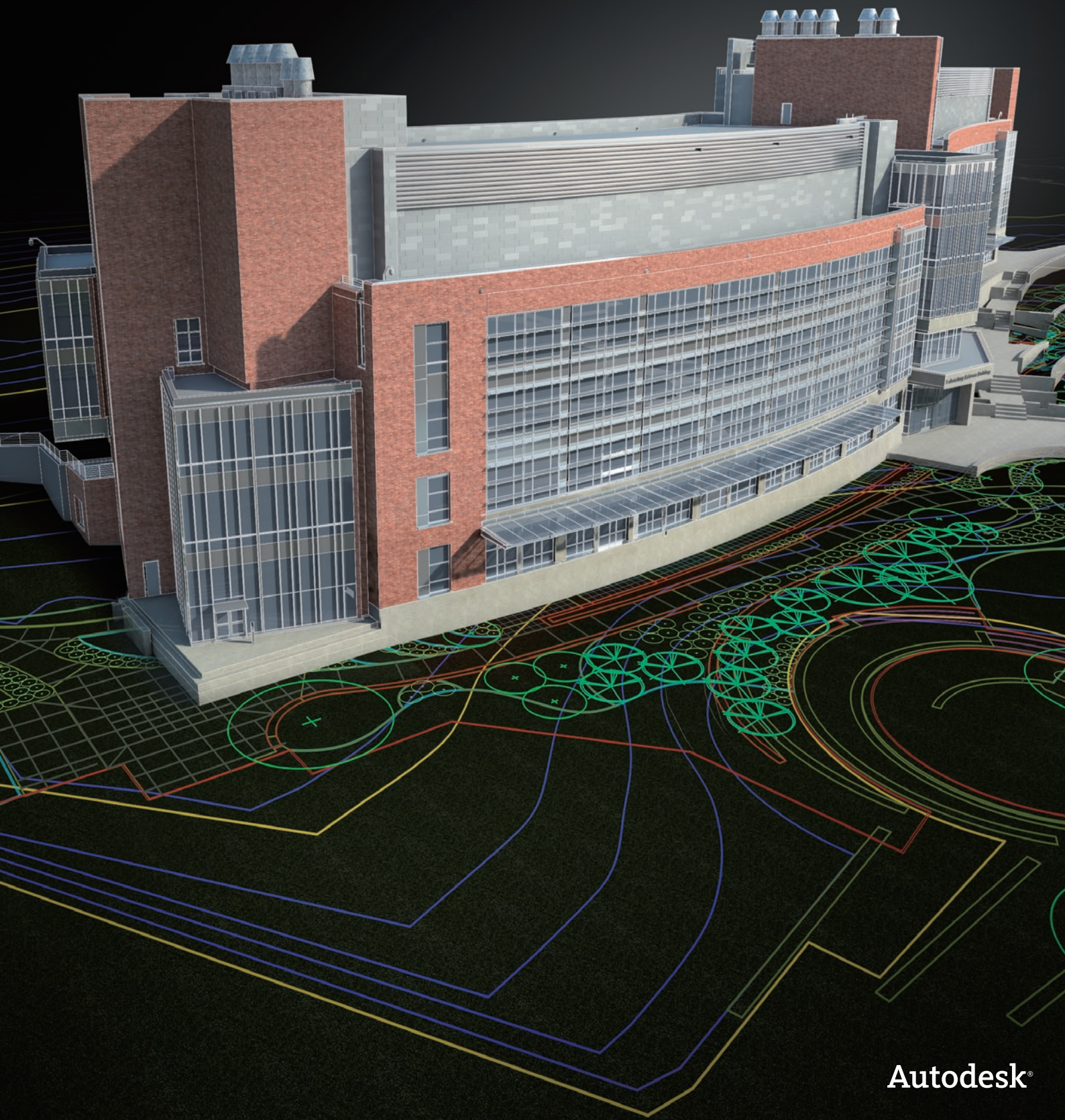


AutoCAD[®] Architecture 2012

建築設計・施工のためのAutoCAD



AutoCAD® Architectureは、建築設計・施工のためのAutoCAD

使い慣れたソフトウェア環境で、生産性向上と円滑な
コラボレーションを即座に実現

生産性向上を瞬時に実現

AutoCADを使い慣れている建築家は、必要最低限のトレーニングでAutoCAD Architectureを使い始め、より迅速に図面、設計図書、および集計表を作成できます。建築設計のためのAutoCAD Architectureで、面倒な作図作業を自動化して、ミスの削減と効率向上を実現します。また、独自のベースで新しい機能や便利な機能を探ることができます。

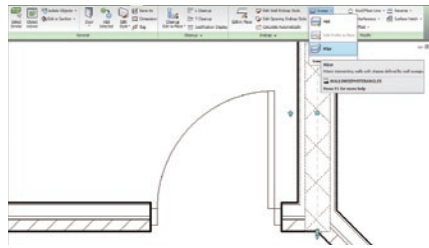
円滑なコラボレーション

顧客やプロジェクトチームのメンバーと設計やプロジェクト情報を容易に交換できます。統合レンダリング ツールを使用して、ビジュアライゼーションを作成し、設計意図を顧客に明瞭に伝え、早期に承認を得ることができます。業界標準のDWG™テクノロジーでチームメンバーと情報交換します。ファイルをDWF™またはDWFx形式に直接パブリッシュしてプロジェクトのレビュープロセスを迅速化させます。またAutoCADベースのプログラム、IFC 2x3認定プログラムを利用する機械、電気、配管、および構造エンジニアと設計情報を共有できます。

AutoCAD Architectureの主な機能

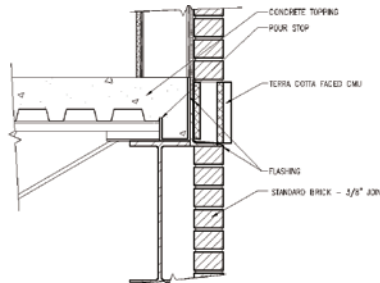
使い慣れた作業環境

AutoCAD Architectureは、合理化されたユーザーインターフェースを搭載しています。頻繁に利用するツールやコマンドをよりすばやく、そして使用頻度の低いツールをより効率的に、また関連する新機能をより容易に探すことができます。メニューやツールバーでツールやコマンドを探す時間を短縮し、作業により集中できます。



詳細図

AutoCAD Architectureは、詳細コンポーネントの強力なライブラリとキーノート ツールを搭載しています。これらを活用して、詳細図の作成を自動化し、注釈を作成することで煩雑な設計図書および設計の注釈記入時間と労力を節約します。そして詳細図が完成後、簡単にキーノート凡例を作成することができます。



壁、ドア、窓

壁、ドアおよび窓などの一般的な建築要素を作図し、設計図書を作成できます。作図する壁のレイアウトは、実際の建築状況を反映できます。壁およびエンドキャップ条件をコンポーネント レベルで編集して、傾斜壁、角壁、および交差する防火壁などの一般的な壁条件の処理を改善しました。配置を細かく制御しながら、ドアまたは窓を自動的に挿入、配置します。壁を移動すると、連続する壁およびスペースも自動更新されます。フィレットおよび面取りなどの使い慣れたAutoCADコマンドを使用できます。

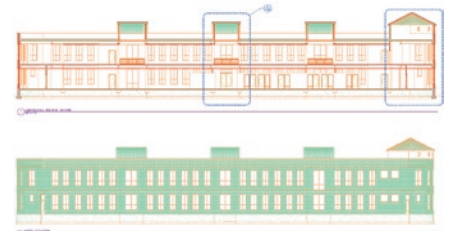


スペース

AutoCAD Architectureでは、ボタンをクリックするだけで、図面の各部屋と部屋エリアにタグを付けることができます。また、壁のような部屋の境界要素をワンクリックで変更すると、タグとエリアが自動的に更新されるので、設計図書間の整合性を保つことができます。

断面図と立面図

AutoCAD Architectureを使えば、マテリアルのハッチングを伴う2D断面図および立面図を、平面図から直接作成することができます。これらの断面図と立面図は、レイヤ、色および線種プロパティを維持したまま、設計情報から直接作成されるため、設計変更が発生した場合には、これらを容易に更新することができます。



生産性向上を実現するパワー

AutoCADの全機能および建築製図、設計、コラボレーション、および設計図書作成機能を利用

集計表

各社標準に準拠した集計表や新しい集計表の作成、また必要な計算を簡単に行うことができます。集計表は図面と直接リンクされているため、ボタンをクリックするだけで、設計変更された内容を集計表に反映させることができます。

DOOR AND FRAME SCHEDULE													
BLOCK	DOOR				FRAME				HARDWARE		NOTES		
	MARK	SIZE	MATL	GLAZING	FIN	ALTR	FIN	ALTR	KEY	SYM			
1	100	1.07	60	16	6	27	6	27	1	1	1	1	1
2	100	1.07	60	16	6	27	6	27	1	1	1	1	1
3	100	1.07	60	16	6	27	6	27	1	1	1	1	1
4	100	1.07	60	16	6	27	6	27	1	1	1	1	1
5	100	1.07	60	16	6	27	6	27	1	1	1	1	1
6	100	1.07	60	16	6	27	6	27	1	1	1	1	1
7	100	1.07	60	16	6	27	6	27	1	1	1	1	1
8	100	1.07	60	16	6	27	6	27	1	1	1	1	1
9	100	1.07	60	16	6	27	6	27	1	1	1	1	1
10	100	1.07	60	16	6	27	6	27	1	1	1	1	1

レンダリング

レンダリング機能を使い、設計情報をより豊かにビジュアルに伝えることができますので、クライアントへのプレゼンテーションを印象的なものにすることができます。最新のビジュアライゼーション機能がAutoCAD Architectureのワークフローに完全統合されています。FBX®ファイル形式を使用してAutodesk® 3ds Max® Designなどのモデリング/アニメーションソフトウェアに設計を書き出して、レンダリング機能をさらに拡大します。

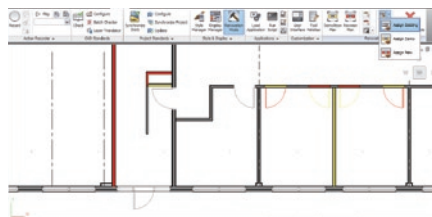


寸法記入

AutoCAD Architectureは、壁の天井高のセンターラインや面など、各社独自の寸法記入標準に従い、あらゆる壁とそのすべてのコンポーネントの寸法を記入できます。また、寸法も関連付けられているため、設計変更は自動的に更新され、手動による更新の煩わしさがなくなります。

改築設計図書ツール

正確な既存図面、新規図面、および解体図面を作成するツールで、改築プロジェクトの設計と工事を迅速に行えます。AutoCAD Architectureの改築設計図書ツールでさまざまな改築カテゴリにオブジェクトを割り当てられます。また、割り当てはいつでも変更できます。1つの図面ファイル内で改築、解体、および改訂図面をすばやく切り替えられます。これにより、二重データを回避できます。



AutoCAD® Revit® Architecture Suite

～最大の柔軟性とメリットを創出～

AutoCAD Revit Architecture Suiteは、AutoCAD、AutoCAD Architecture、およびAutodesk Revit Architectureアプリケーションを1つにパッケージ化しています。この製品によって、既存のソフトウェア、トレーニングおよび設計データ資産を活用しながら「ビルディング・インフォメーション・モデリング」(BIM)に移行できます。

AutoCAD Architecture

お客様成功事例

WhitneyArchitects, Inc.社

1984年の創立以来、インテリア建築会社、Whitney Architects, Inc.,社(以下「Whitney社」)は、大企業、金融機関およびサービス業にさまざまな技術サービスや設計サービスを提供しています。同社は、多種多様なサービスをより効果的に提供して、コラボレーションを強化するためにAutoCAD Architectureを採用しました。

同社は、AutoCAD Architectureに移行する前は、コンサルタントとのファイルの共有に苦労していました。また以前のCADソフトウェアベンダーからのサポートも頻繁に必要でした。Whitney社の社長Stephen Bures氏によると、「新入社員のトレーニングも常に大変でした。AutoCADに慣れていても、従来使用していたCADアプリケーションを把握している者がいないため、習得に非常に時間がかかり、コストも増大しました。弊社がAutoCAD Architectureを採用した大きな理由です」

Whitney社は、AutoCAD Architectureを採用してから約600の大規模な建設プロジェクトを以前のCADソフトウェアと比較してより効率的に、高品質に仕上げることに成功しました。「AutoCAD Architectureによって図面作業にかかる時間をすぐに約35%短縮できました」とBures氏は言います。また、機械、電気、配管および構造エンジニアやその他のコンサルタントとのコラボレーションも改善しました。「品質管理プロセスがわかりやすくなったうえ、すべてのコンサルタントや顧客とのデータのやり取りがより簡単で正確になったため、図面の品質が向上しました。プロジェクトの工数も減らすことができます」と同氏は述べました。

AutoCAD Architecture 2012 動作環境

■ 32bit版

OS	Microsoft Windows 7 (Ultimate、Enterprise、Professional、Home Premium) 日本語版 Microsoft Windows Vista (Ultimate、Enterprise、Business、Home Premium) SP2以降 日本語版 Microsoft Windows XP (Professional、Home) SP4以降 日本語版
CPU	Intel Pentium 4またはAMD Athlon デュアルコア 3.0GHz以上のSSE2対応 (Windows XP使用時: Intel Pentium 4またはAMD Athlon デュアルコア1.6 GHz 以上のSSE2対応)
メモリ	2GB以上 (3GB推奨)
ディスク空き容量	2.5GB (フルインストールの場合、3GB)
グラフィックスカード	DirectX 10対応推奨グラフィックス カード (256MBメモリ、Shader Model3搭載) オンボードグラフィックス(チップセット内蔵ビデオ)は推奨しません。 推奨グラフィックスカードはこちらをご覧ください。 www.autodesk.com/autocad-graphicscard
ディスプレイ	1024×768 True Color (最少) 1280×1024 True Color (推奨)
ブラウザ	Microsoft Internet Explorer 7.0以降
その他必要なソフトウェア	.NET Frameworks 4.0
周辺機器	マイクロソフト社製マウス互換ポインティング デバイス
インストールメディア	DVD
その他	インターネット接続環境 (ユーザー登録)

■ 64bit版

OS	Microsoft Windows 7 (Enterprise、Ultimate、Professional、Home Premium) 64bit 日本語版 Microsoft Windows Vista (Enterprise、Ultimate、Business、Home Premium) 64bit SP2以降 日本語版 Microsoft Windows XP Professional x64 Edition SP3以降 日本語版
CPU	Intel Xeon Intel EM64Tサポート以上、またはAMDプロセッサのSSE2対応、またはIntel Pentium4プロセッサEM64TのSSE2対応
メモリ	2GB以上 (4GB推奨)
ディスク空き容量	3GB (フルインストールの場合、3.5GB)
グラフィックスカード	DirectX 10対応推奨グラフィックス カード (256MBメモリ、Shader Model3搭載) オンボードグラフィックス(チップセット内蔵ビデオ)は推奨しません。 推奨グラフィックスカードはこちらをご覧ください。 www.autodesk.com/autocad-graphicscard
ディスプレイ	1024×768 True Color
ブラウザ	Microsoft Internet Explorer 7.0以降
その他必要なソフトウェア	.NET Frameworks 4.0
周辺機器	マイクロソフト社製マウス互換ポインティング デバイス
インストールメディア	DVD
その他	インターネット接続環境 (ユーザー登録)

(2011年7月現在)

Autodesk® Subscription(オートデスク サブスクリプション)

Autodesk Subscriptionは、最新バージョンの入手、Webサポート、e-Learningが受けられる年間契約のソフトウェア メンテナンス プログラムです。

www.autodesk.co.jp/subs

購入先

AutoCAD Architecture、サブスクリプション、その他のオートデスク製品は、下記にてご購入ください。

オートデスク認定販売パートナー

www.autodesk.co.jp/reseller

オートデスク オンラインストア

www.autodesk.co.jp/estore

AutoCAD Architectureに関する詳細

www.autodesk.co.jp/aca

Autodesk®

オートデスク株式会社 www.autodesk.co.jp

〒104-6024 東京都中央区晴海1-8-10 晴海アイランド トリトンスクエア オフィスタワーX 24F

〒532-0003 大阪府大阪市淀川区宮原3-5-36 新大阪トラストタワー3F

TEL:0570-064-787 (オートデスク インフォメーション センター)

Building design and image courtesy of Wilson Architects, Inc.

※Autodesk、AutoCAD、DWF、DWG、FBX、Revit、3ds Maxは、米国および/またはその他の国々における、Autodesk、Inc.、その子会社、関連会社の登録商標または商標です。その他のすべてのブランド名、製品名、または商標は、それぞれの所有者に帰属します。オートデスクは、通知を行うことなくいつでも該当製品およびサービスの提供、機能および価格を変更する権利を留保し、本書中の誤植または図表の誤りについて責任を負いません。

© 2011 Autodesk, Inc. All rights reserved.

BSD501-1104(Z)

オートデスク認定販売パートナー